



洪水浸水想定区域等(家屋倒壊等氾濫想定区域)とは?

近年、想定を超える大規模な河川の氾濫、水害の激甚化などから水防法が改正され、福島川水系及び本城川水系、市木川水系の河川において「洪水浸水想定区域図」が公表されました。これは水防法の規定により指定された区間において、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水による河川の氾濫した場合の浸水の状況を予測したものです。

河川名	想定最大規模(前提となる降雨)	宮城県告示番号(指定年月日)
福島川水系福島川	888mm(24時間)	宮城県告示第238号(平成31年3月28日)

家屋倒壊等(氾濫流・河岸浸食)

浸水想定区域等は、指定されていない区域でも浸水する場合や、実際の浸水深と異なる場合があります。

防災気象情報を確認しておきましょう!

- 串間市の気象警報・注意報(気象庁)
気象警報 串間市 検索
- 大雨警報(土砂災害)の危険度分布(気象庁)
土砂災害危険度分布 検索
- 洪水警報の危険度分布(気象庁)
洪水警報危険度分布 検索
- 川の防災情報(国土交通省)
川の防災情報 検索
- 雨量・河川水位観測情報(宮城県)
宮城県雨量・河川水位観測情報 検索
- 串間市公式サイト
串間市公式サイト 検索

避難情報等の入手手段

防災行政無線・緊急速報メール(エリアメール)・串間市公式サイト・テレビ・ラジオ等で伝達されます。

連絡先	電話番号
警察署	110又は0987-72-0110
消防署	119又は0987-72-0297
串間市役所 (危機管理課直通)	0987-72-1111 (0987-55-1120)

志布志市

避難の仕方

基本 「立ち退き避難」
災害が発生する前に、洪水浸水想定区域や土砂災害警戒区域の外にある指定避難場所などの安全な場所に避難する。

時間帯・屋外の状況で判断
●避難が難しい場合、屋外へ出る必要はない。
●屋外に避難する場合は、避難場所を確認し、避難する前に避難場所を確認する。

逃げおくれ 「屋内安全確保」
●自宅の2階以上(料面から離れた部屋)
●土石流が想定されている場所では、丈夫なコンクリートの建物へ。
●危険を感じたら、避難勧告などを待たずに自主避難を! 逃げ遅れによる被災が多くなっています。

みんなで覚えておこう!

ハザードマップの見方

日頃から備えておくこと

状況に応じた避難ルートを確認しておこう!

自宅周辺の災害危険性を把握しておきましょう

避難先・経路・方法を確認しておきましょう

非常持出品の準備をしておきましょう

凡例

- 指定緊急避難場所等
 - 指定避難所
 - 福祉避難所
 - 要配慮者利用施設
 - 要配慮者利用施設
- 防災関係施設等
 - 市役所・支所
 - 水位観測所
 - 警察署・交番
 - 消防本部・消防署
- 洪水浸水想定区域(浸水の深さ)
 - 5.0m~10.0m未満
 - 5.0m
 - 3.0m~5.0m未満
 - 3.0m
 - 0.5m~3.0m未満
 - 0.5m
 - ~0.5m未満
- 家屋倒壊等氾濫区域(河岸浸食)
- 家屋倒壊等氾濫区域(氾濫流)
- 浸水履歴
- 水位周知区間
- 土砂災害警戒区域等
 - 土砂災害警戒区域
 - 土砂災害特別警戒区域

オリジナルマップの作成例

指定避難所
災害が起こった時に避難する場所をあらかじめチェックしておきましょう。

危険な場所
川の近くなど、洪水時に危険となるような場所には印をつけておいて、その道は通らないようにしましょう。

避難経路
指定避難所までの経路を書き込みましょう。

自宅
自宅を書き込みましょう。

目印となる場所
避難経路上で目印となる場所を書き込みましょう。